

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 松ヶ江北 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和5年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されないことがないよう、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
本市	16.30	19.17	34.49	40.75	49.29	9.48	152.47	21.39	53.38

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28
本市	16.35	18.36	38.88	38.78	39.26	9.70	145.97	13.51	55.18

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析

本校児童は、「運動やスポーツは大切なもの」と考えている児童が多い。しかし、「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きですか。」という質問に対しては、男女で考えの違いがあるという実態がある。多くの子どもたちに運動を楽しむ喜びを体感させるために、毎週木曜日の朝の時間に「松北スポーツタイム」を設定し、「走る」「跳ぶ」「ストレッチ」等の運動を経験させてきた。新体力テストの結果では、全国平均を上回っている種目が多数あり、成果がでてきていると考えられる。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で・学級で）

「体育の授業は楽しいですか。」という質問に全員の子どもが肯定的な回答をしている。授業の中で自分でめあてを決め、友だちと助け合ったり、教えあったりする活動を更に取り入れていく。また、自分や友だちの動きを撮影し、ふり返るなどICT機器を積極的に活用することで、学習効果を高める。

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

今後も「松北スポーツタイム」を継続的に行っていく。今年度、同様に体育委員会が中心になって「縄跳び検定」を開催したり、「体育委員会作成のストレッチ動画」を配信したりして、楽しく運動をする環境を整え、運動能力・技能の向上に努める。